

監訳者：武岡幸代（たけおか さちよ）

医学博士（M.D., Ph.D.）

バベル翻訳大学院(USA) メディカルジャーナリズム担当教授



科学的根拠がないとして一時は影を潜めたバイオリズム。それを四半世紀以上ひたすら研究してきた親子の著者が遂に真実を語るべく出版しました。以前のブームのときにはバイオリズムの計算法が間違っていたために、皆が不信感を持ち離れていきました。真のバイオリズムを把握するための方法、そして、バイオリズムを理解したらどのように実践応用できるのかをチャプターに分けて解説しています。バイオリズムを皆が上手く利用できるようになることによって、世の中の不調和を減らし、不調和から生じる不幸な状況を少しでも改善したい、という著者らの熱い想いを汲み取り、日本に伝える手伝いをしませんか？

本書は手引書というスタイルでチャプターごとに細かく分かれています。読者にそれぞれのチャプターのトピックや内容をいかに納得させるか、いかに次のチャプターに進ませるか、いかに実践してみようという気にさせるか、それらが訳者の腕の見せ所となります。どのようなスタイルにするのがふさわしいか一緒に追求してみましょう。

本書の内容、バイオリズムの崇拝者になる必要はありません。しかし、バイオリズムを信じる人でも信じない人でも、自分のコンディションに絶好調や不調の波があると感じている人は多いはず。もし、あなたもそのうちの一人であれば、バイオリズムでなくても、好調不調の波にいかに上手く乗るか自分にも応用できるかもしれません。